

【ソラシドエアの伊藤本部長プレゼンテーション抜粋】

路線の拡大に際し、熊本、大分、長崎、鹿児島など九州各地域の応援と支援を受けてきたため、地域への関係貢献を基本的な考え方として多くの社員が共有している。他社が国際線や主要幹線で収益を上げているのに対し、ソラシドエアは羽田と地方を結ぶ路線が主体であり、航空事業に加え地域住民との繋がりを深めることが非常に重要であると考えている。

この地域貢献の精神を象徴するものとして、2023年4月に地元価値共創本部を立ち上げた。この本部は約30名で構成され、「共創推進部」と「共創企画部」の2部体制となっており、各支店が自治体や企業と連携して企画を生み出し、本部がそれを具体化する仕組みだ。また、社員のインナーブランディングとして「**Local Pride**」(地元に誇りを持て)というコンセプトも推進している。

地元価値共創本部の取り組みは「九州沖縄プロモーター」という戦略のもと、以下の9つの主要な事業を展開している。

① 自治体との連携:

空恋プロジェクト: 航空機に自治体のロゴなどを貼り、機内で自治体のPRを行う取り組みで、これまで30以上の自治体と連携してきた。プロジェクト終了後も包括連携協定を結び、観光、地域産業活性化、地域文化振興などの面で長期的な関係を築いている。

② イベント企画

グリーン スカイ フェスタ: 東京二子玉川の商業施設の一部を貸し切り、連携自治体や関係自治体の物産PRを行うイベントで、去年は2万人、今年は40自治体が参加し2~3万人の来場を見込んでいる。

③ 産学官連携

東京の大学と連携し、地域創生や観光経営を学ぶ学生を九州の自治体に招き、地域研修や課題解決の提案活動を行っている。

④ 関係人口の創出活動支援:

九州移住ドラフト会議: 地域団体を「球団」、移住希望者を「選手」に見立て、指名会議を通じて地域活性化活動を行うユニークな取り組みを応援しており、実際に移住者や関係人口が増える成果を上げている。

⑤ 自然アグリ事業:

ソラシド エコ ファーム(熊本県宇城市): イノシシ被害で耕作放棄地となった場所を再生し、サツマイモや栗の栽培、CO2吸収力の高い早生桐の植林を行っている。

ソラシド ファーム 枕崎(鹿児島県枕崎市): 焼酎メーカーや地域商社と連携し、広大な耕作放棄地で焼酎用のサツマイモ「コガネセンガン」を栽培。女性向けのオリジナル焼酎開発を目指しており、来春の販売を予定している

ソラシドの森(大分県日田市): 伐採後の土地に植林し、CO2吸収量や生物多様性の回復を科学的にデータ化することで、ESG経営の一環としている。

⑥ 航空機チャーター事業:

初日の出・初詣フライトを実施し、参加者を宮崎の観光地へ案内するなど、地域への送客に力を入れている。その他にも、宮崎-帯広間のチャーター便も運航したことがあり、今後特に冬の北海道の富裕層農家を宮崎に誘致しゴルフを楽しんでもらうことを狙っている。

⑦ 広告出版事業:

機内誌「ソラタネ」を制作・出版し、九州沖縄の情報を中心に発信している。誌面への広告掲載や、機内でのサンプリング、カップやヘッドレストカバーへの広告掲載を行っている。

⑧ 物販・EC事業:

九州沖縄の商品に特化したオンラインショップ「ソラシドマート」を運営し、今年度中に100品目を目指し、地域製品の紹介と販売を行っている。

⑨ スポーツ支援:

宮崎の木崎浜サーフィン施設へのネーミングライツ取得や、アクアスロン、トレイルラン大会への協賛を通じて、スポーツ文化を支援しています。将来的には、大会出場権と航空券をセットにしたツアーパックを商品化し、収入源とすることを目指している。

地域活動への参画:

「えれこっちゃ宮崎」などの地域のお祭りやイベントに社員が積極的に参加し、地域との繋がりを深めている。

大手の航空会社のような資金力や組織力はないものの、「現場に行って汗をかけ」という考え方を基本とし、まずは地域に役立つことから始め、5年、10年先には金銭的な利益だけでなく、人の繋がりがファン獲得という形で返ってくることを重視しています。

最後に、X-dojo共創パートナーへの具体的な応募テーマとして、以下の3点+αを挙げました。

I 「九州沖縄プロモーター」の活動の認知度向上:同社の取り組みが広く知られていない現状を打破するため、ブランディングや認知度向上に向けた仕掛けや仕組みの提案を募集する。

II 付帯事業収入の拡大:航空運送事業の収益性が低い中、地元価値共創本部の活動からいかに付帯事業収入を稼ぎ、会社の黒字化に貢献できるか、そのための提案を募集する。

III 環境・社会問題への取り組み:CO2排出企業として、環境や社会課題解決に繋がる新たな取り組みや提携について提案を募集する。

その他、上記に限らず面白そうなアイデアがあれば、ぜひ提案を募集すると締めくくった。